

申込方法

保育所・幼稚園・
認定こども園 等



山口県乳幼児の育ちと学び
支援センター

申込が希望日の直前となる場合、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

訪問申込書



乳幼セWebページから取得できます。

R7より様式を変更しております。

①申込・送付

園所名、連絡先、希望日時、内容等をお知らせください。

電話申込後、内容等確認のため訪問申込書をメールにてご送付ください。
※鑑は不要です。

※講義を希望される場合は、希望日の1か月前までにご連絡ください。

☎083-933-4450 →

②調整・送付

スクールソーシャルワーカーと日程を調整し日時が決定したら、訪問決定書類を送付いたします。

※内容によって、スクールソーシャルワーカーと直接打合せしていただく場合がございます。

決定までに数日お時間をいただくこともあります。

③訪問

※乳幼セの指導主事等が同行させていただく場合がございます。

④アンケート送付

今後の訪問支援の充実の為、アンケートにご協力ください。

回答方法

- ・Microsoftフォーム
- ・メール
- ・Fax

アンケートはフォームからでも回答できます！



アンケートフォーム

Q&Aよくあるご質問

訪問できる日を教えてください。

今年度は、令和7年4月9日～令和8年3月13日までの原則平日9時から17時です。
(その他、ご希望がございましたらご相談ください)。

2回目以降の申込方法を教えてください。

継続した訪問の場合、お電話で申し込めば申込書の提出は必要ありません。
年度や内容等が変わった場合には再度申込書の提出をお願いします。

費用がかかりますか？

旅費等の費用は県が負担します。訪問施設が負担する必要はありません。

準備するものがありますか？

特に必要ありません。訪問当日、保育の流れや子どもの様子をお聞きすることがあります。講義形式の場合、パソコン、プロジェクター、スクリーンを使用する場合があります。(園に無い場合は乳幼セが持参いたします)。

スクールカウンセラーと違うのですか？

乳幼セのSSWは、主に社会福祉の知見に基づき、助言や講義を通して幼児教育・保育施設の先生方の保護者支援の力を伸ばしたり、面談を通して職員のメンタルケア等の支援を行ったりしています。学校現場で臨床心理の知見に基づき、児童生徒に向き合い、教員と共にサポートを行うスクールカウンセラーとは異なります。



山口県乳幼児の育ちと学び支援センター

〒753-8501 山口市滝町1-1 (県庁15階)

☐ a50908@pref.yamaguchi.lg.jp

☎ 083-933-4450 ☎ 083-933-4456



NYUU.YOUSE4450

山口県乳幼児の育ちと学び支援センター

令和7年度

スクールソーシャルワーカー 訪問の手引き

保育現場におけるいろいろな悩みや思い…

そうだ、スクールソーシャルワーカー (SSW) に聞いてみよう！

山口県乳幼児の育ちと学び支援センターって？

乳幼児期の教育及び保育が、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであることに鑑み、その更なる質の向上を図るため、国公立・私立や施設類型の区別なく、乳幼児期の教育及び保育に関する保育者への研修や調査研究、幼児教育・保育施設に対する助言、情報提供等の施策を総合的に実施する拠点として山口県庁15階に設置されました。

スクールソーシャルワーカー訪問ってなに？

乳幼児期の教育及び保育、福祉に関する専門的な知見や豊富な実践経験を有する「スクールソーシャルワーカー(SSW)」が、保育所・幼稚園・認定こども園等からの要請に応じて、訪問支援等を行います。

どうやって申し込むの？

乳幼セまでお気軽にお電話ください！
083-933-4450

スクールソーシャルワーカー (SSW)

スクールソーシャルワーカーとは、社会福祉の専門的な知識、技術を活用し、乳幼児を取り巻く環境に働きかけ、家庭、幼児教育・保育施設等、地域の関係機関をつなぎ、悩みを抱える家族の実態を把握したり、必要な支援を進めたりして問題の解決に向けて支援する専門家です。

県西部担当 資格：公認心理師、精神保健福祉士
上級カウンセラー 等



たけした ともこ
竹下 朋子

乳幼児から多くの能力があり、子どもの権利も生まれたときからあることを知って、いつからでも養育や保育のやり方を考えなおし、苦しさや辛さを減らして、楽しく幸せな人生をめざしましょう！

県東部担当 資格：社会福祉士、公認心理師



たむら まゆみ
田村 真由美

保育者としてどのように関わればよいか、子どもが子どもらしく成長できるよう支援するにはどうしたらよいか、福祉の視点から一緒に悩み、考えてみませんか。

県中部①担当 資格：精神保健福祉士

(山口・防府・萩・阿武)



なかむら けいこ
中村 圭子

精神保健福祉士、保育士精神科病院を中心とした精神科領域に21年携わっています。またSSWとして小中学校にて不登校支援・家庭支援を行っています。どのような言葉かけや対応が有効か、一緒に考えるお手伝いをします。

県中部②担当 資格：精神保健福祉士、保育士

(宇部・美祢)



まつばら ゆかり
松原 由香里

毎日の保育で感じる「あれ?!」はありませんか？いろいろな事情で家庭が機能していないかもしれません。そんな保護者の方を支援につなぐお手伝いをします。

県中部①担当 資格：社会福祉士

(山口・防府・萩・阿武)



もりなが まりこ
森永 真里子

ソーシャルワーカー（社会福祉士）として、総合病院でも長く勤務経験があり、子どもだけでなく幅広い年齢の方々の支援・相談に対応してきました。子どもたち・保護者のために何が出来るか一緒に悩み、解決する方法を一緒に考えましょう！

★ スクールソーシャルワーカーと幼児教育アドバイザーが、一緒に訪問し、手立てを考えることもできます！

↓
幼児教育アドバイザー訪問の手引きはこちら



講義例

- ・児童虐待への対応と保育者の役割
- ・児童虐待の現状
- ・ネグレクトへの対応
- ・職員のメンタルヘルス
- ・気になる子どもの保護者支援
- ・子どもの権利擁護について
- ・子どもの様々な依存について

訪問例

- ・保護者対応に関するケース会議に同席・助言
- ・職員のカウンセリング（面談・講義等）
- ・気になる子どもの保護者との関わり方について
- ・保護者対応について
- ・関係機関との連携について

～昨年度の訪問のアンケートより～ ご好評いただいています♪

- ・様々な家庭に対応していけるよう、常に情報の収集や共有をしていきたいと改めて感じる事ができた。
- ・話すことで気持ちが軽くなった。保育者の役割の大切さに改めて気づき、これからも頑張りたいと思った。

幼児教育・保育施設でこのような困り感はありませんか？



保護者にどのように話をしたらよいか知りたい…

保護者に相談機関等の情報提供をしたいのだけれど…



そんな時は！

乳幼セSSWにご相談ください♪

乳幼セSSW
紹介動画はこちら



乳幼セSSW訪問の目的

幼児教育・保育施設等の先生方の
保護者支援の力を伸ばすための助言！

乳幼セSSW訪問のメリット！

- ①スクールソーシャルワーカーの対話の手法を学べる！
- ②新たな関係機関の情報等を得ることができる！

保護者の方にこのような伝え方をしてみてもいいですか？

このような相談機関もありますよ！

保護者対応についての講義もできますよ！

保護者の方と情報共有しやすくなりました！

このような伝え方だと伝わるんですね！

保護者対応の力がUP！

幼児教育・保育施設と家庭のつながりをもっと強いものに！

先生と話しやすくなりました！

先生と一緒に考えてくれるので心強い！

色々な相談機関を知ることができました！

幼児教育・保育施設 家庭

SSWの支援・助言について

講義・協議

園全体で
少人数で

ケース会議への参加
保護者へのアプローチ方法
必要な情報の整理
対応時のポイント
地域の関係機関

話し合い・相談・助言

少人数で
個別で

職員のメンタルケア
面談・講義を通して

心理学の専門知識をもつSSWも在籍しているため、面談等を通じた職員のメンタルケアでの訪問や講義も受け付けることができます！

保護者との話し合いへの助言について

講義・相談・助言
保護者との話し合いへの助言

保育者の方が保護者と話し合いをする際に、SSWが同席して、保育者や幼児教育・保育施設の方が、保護者の方と話すときの、サポートをすることもできます。